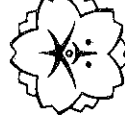


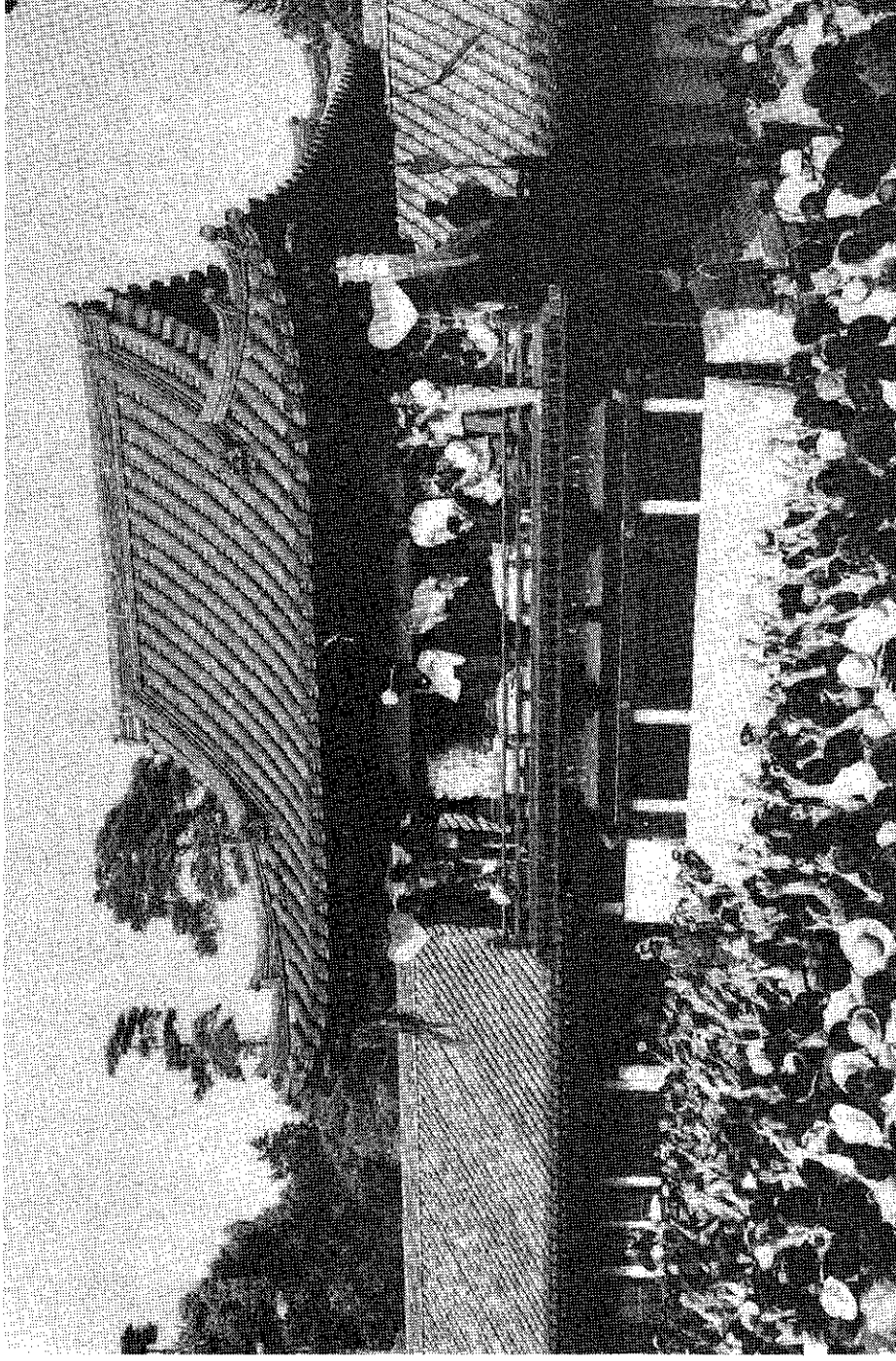
No.10

発行/奈良市議会
編集/奈良市議会委員



〒630 奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
☎(0742) 34-4734

奈良市議会だより



にぎわう唐招提寺のうちまき行事(5月19日)

五月臨時会

市議選挙後、臨時市議会開く 議長、副議長を選出

去る四月二十六日の市議会議員の選挙後、初めての五月臨時市議会は昭和六十二年五月十六日から同月二十二日までの七日間の会期で開かれ、議長、副議長を初め各常任委員の選任など奈良市議会の新役員を決めました。

五月臨時会初日の十六日には臨時議長のもと、会期の決定、仮議席の指定、会議録署名議員の指名後、議会議長の選挙を議題として休会。再開後の二十一日、五十九年六月定例会における議長選以来三年ぶりの全議員同意による指名推選により岡本栄一議員(交政会)を第五十三代の議長に選出しました。

この後、議会の運営は臨時議長から新議長に引き継がれ、議席の指定の後、副議長選挙を行い、議長選挙と同様指名推選によって中村誠一議員(交政会)を第五十四代の副議長に選出しました。副議長の指名推選は昨年引き継ぎ二年連続となります。

翌二十日は、議会常任委員会の委員の選任の後、北和都市連合交通災害共済組合議会議員の選挙が行われ、橋本和信議員(緑政会)、北尾好章議員(公明党)の二氏を指名推選で選んだ後、市長から議会選出監査委員として提案された米澤保議員(交政会)と和田晴夫議員(緑政会)の選任について同意しました。

引き続き市長より報告一件を受けた後、専決処分報告並びに承認を求めることについてなど四件の議案を上程

し、いずれも原案どおり承認しました。
・同意して五月臨時会を閉会

各委 正副委員長を互選

五月二十二日の本会議で選任された四常任委員会を初め、議会運営委員会、議会だより編集委員会のそれぞれの委員により正副委員長の互選が行われ、次の議員がそれぞれ選出されました。

- | 常任委員会 | |
|-------|------------|
| 総務財政 | 委員長 真銅 四郎 |
| | 副委員長 東田 坦 |
| 経済水道 | 委員長 樹杉 和彦 |
| | 副委員長 小嶋 高年 |

- | 教育厚生 | |
|------------|-----------|
| 委員長 | 西 岡 憲 孝 |
| 副委員長 | 小 林 照 代 |
| 企画建設 | |
| 委員長 | 荻 田 義 雄 |
| 副委員長 | 扇 田 善 次 |
| 議会運営委員会 | |
| 委員長 | 廣 岡 宇 三 郎 |
| 副委員長 | 尾 谷 進 |
| 議会だより編集委員会 | |
| 委員長 | 横 井 健 二 |
| 副委員長 | 石 橋 守 |
- (各委員名は二面に掲載)

五会派を結成

無所属は一名

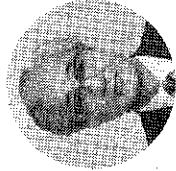
昨年十二月定例会で議決した、市議会議員の定数を法定の四十八人から四人減少して四十四人とする奈良市初めての減少条例を適用しての奈良市議会議員選挙(昭和六十二

年四月二十六日執行)において新しく選出された四十四人の議員は、五月一日より向こう四年間の任期を務めることとなります。今般、結成された会派は、

- | | | | | | | | | |
|-----------------|---|-----------------|---|----------------------|---|---------------------------|---|----------------------------|
| 交政会(幹事長 浅川清一議員) | 、 | 緑政会(幹事長 橋本和信議員) | 、 | 奈良市議会公明党(幹事長 真銅四郎議員) | 、 | 日本共産党奈良市議会議員団(幹事長 田中幸夫議員) | 、 | 日本社会党奈良市議会議員団(幹事長 樹杉和彦議員)の |
|-----------------|---|-----------------|---|----------------------|---|---------------------------|---|----------------------------|
- 五会派で無所属は一人となっております。

市民の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。このたびの五月臨時会におきまして、不肖私市議会議長の要職に推挙を受け、この重責を担うこととなり責任の重大さを痛感いたしております。私ども四十四名の議員は、このたびの統一地方選挙において、市民の皆さまの信任を受け心を新たに、その責任を自覚し、開かれた議会運営に邁進(まいしん)する所存でございます。

今、奈良市は市制九十周年を一年後に控え、歴史的なイベントの「なら・シルクロード博」の成功を期し、大きく世界に向けて羽ばたこうといたしております。



就任のあいさつ

議長 岡本 栄一

私ども議会人は、市民の皆さまと手を携え、来るべき二十一世紀に向かって、古都奈良の文化遺産を守り、調和のとれたまちづくりと地域の活性化を目指し、さらに国際感覚を取り入れ魅力ある国際文化観光都市を創造し、飛躍・発展を遂げるよう専心努力すべく決意をいたしているところであります。

市民の皆さまにはさらなるご鞭撻(べんたつ)を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆さま方のご多幸を祈念申し上げ、議長就任のごあいさつといたします。

奈良市議会役員別一覽表

議長 岡本栄一 副議長 中村誠一

会派名	議員名	氏名	常任委員会				議会運営委員会	議会だより編集委員会
			総務財政	経済水道	教育厚生	企画建設		
交政会 (17)	◎浅川	◎大西	◎西田	◎山中	◎本西	◎吉田	◎大西	◎大西
	◎追本	◎矢山	◎松中	◎吉中	◎西村	◎田岡	◎松中	◎松中
	◎追本	◎矢山	◎松中	◎吉中	◎西村	◎田岡	◎松中	◎松中
	◎追本	◎矢山	◎松中	◎吉中	◎西村	◎田岡	◎松中	◎松中
緑政会 (10)	◎橋和	◎東橋	◎田本	◎堀城	◎田本	◎岡今	◎和福	◎堀横
	◎橋和	◎東橋	◎田本	◎堀城	◎田本	◎岡今	◎和福	◎堀横
奈良市明会 (6)	◎真岡	◎越崎	◎船島	◎船島	◎住	◎船岡	◎真福	◎船越
	◎真岡	◎越崎	◎船島	◎船島	◎住	◎船岡	◎真福	◎船越
日本共産党奈良市議会議員団 (5)	◎田中	◎幸利	◎夫孝	◎四志	◎幸利	◎夫孝	◎日和	◎小橋
	◎田中	◎幸利	◎夫孝	◎四志	◎幸利	◎夫孝	◎日和	◎小橋
日本社会党奈良市議会議員団 (4)	◎藤原	◎杉原	◎和好	◎和好	◎和好	◎和好	◎松石	◎藤原
	◎藤原	◎杉原	◎和好	◎和好	◎和好	◎和好	◎松石	◎藤原
無所属 (2)	◎中村	◎森重	◎森重	◎森重	◎森重	◎森重	◎森重	◎中村
	◎中村	◎森重	◎森重	◎森重	◎森重	◎森重	◎森重	◎中村
計 (44)			11	11	11	11	14	10

◎幹事長 ○委員長 △副委員長

請願書様式例 (表紙)

何々に関する請願書

紹介議員 氏名 (印)

(内容)

請願書

要旨(簡明) 理由

昭和 年 月 日

奈良市議会議員 殿

請願者 住所 氏名 (印)

請願は、国や地方公共団体の機関に対し希望や要望をすること、憲法により保障され、地方自治法にも認められている市民の権利です。

市議会へ請願される場合は、文書で請願の趣旨、提出年月日、住所、氏名(法人の場合は、その名称と代表者の氏名)を記載して押印したものを紹介議員を経て議長あて提出してください。

陳情は、紹介議員を必要としません。そのほかは、請願と同様です。

請願・陳情のしかた

常任委員会の所管

- ☆ 総務財政委員会
 - 市長公室、総務部、税務部、市民部、出納室、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、公平委員会事務局及び消防の所管に属する事項
- ☆ 経済水道委員会
 - 経済部、農業委員会事務局及び水道局の所管に属する事項
- ☆ 教育厚生委員会
 - 民生部、環境清美事業部、社会福祉事務所及び教育委員会の所管に属する事項
- ☆ 企画建設委員会
 - 企画部、建設部及び都市開発部の所管に属する事項

常任委員会はその部門に属する市の事務に関する調査を行うほか議案等を審査する機関で、議会の議決により付議された特定の事件につき会期中はもとより、閉会中も委員長の招集により開催することができます。

五月臨時議会で決まったこと

- ▽市長専決処分の報告について
 - 昭和六十一年度奈良市一般会計補正予算及び昭和六十一年度奈良市住宅新築資金等貸付金特別会計補正予算
- ▽市長専決処分の報告並びに承認を求めることについて
 - 奈良市役所出張所設置条例等の一部改正について
 - 奈良市税条例の一部改正について

▽工事請負契約の締結について

奈良市公共下水道奈良幹線支線築造工事

奈良市公共下水道大宮寺第一幹線築造工事

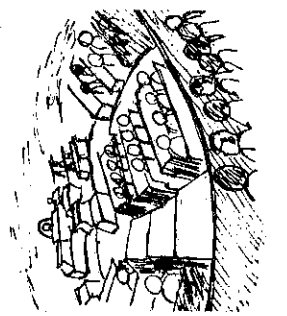
奈良市公共下水道明治幹線築造工事

☆ ☆

議会を傍聴してください

議会の本会議は、公開が原則です。どなたでも傍聴することができます。市民の皆さんの生活に直結した重要な問題も審議していただきますので、市政を身近なものにするためにも一度本会議を傍聴してください。傍聴される方は傍聴席入口で住所、氏名、年齢を受付簿に記入し傍聴席に入ってください。

本会議は年4回(3月・6月・9月・12月)開催されます。



今後ともより身近かな市議会だよりをお届けできるよう新編集委員一同努力してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

昭和六十一年六月に創刊しました奈良市議会だよりも第十号を迎えることとなりました。これまでの市議会だよりは、年四回の定例会ごとに発行してまいりましたが、今号は、去る四月二十六日の市議会議員選挙を受けて、今後の議会活動を行う上で必要な各種の役員を選出することを主な議題として開かれた臨時会の結果をお知らせいたします。

編集後記